

ボイス

発行責任者
上川町南町組合
自治労上川町組
職員労働塚田哲史
青年部

盛り上がりを見せる春闘期の闘い！

道本部青年部春闘討論集会 & 上川地方本部青年女性春闘討論集会

12月19、20日にかけて札幌市で行われた道本部青年部春闘討論集会に、青年部から塚田部長が参加しました。

【参加者の感想】

吉田オルグの講演を聞き、公務員の賃金決定についての話や時間外労働についての話があり、とても勉強になりました。特に法律との関連も教えていただき、例えば地公法で「職員の給与は、生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定めなければならない。」となっているのに、後半の部分だけを切り取られて、生計費についての考慮がされていない現状があるので、やはり賃金手帳付けなど

【参加者の感想】

1月16、17日には旭川市で上川地方本部青年女性春闘討論集会が行われ、青年部8名が参加しました。うち5名は青年部の新入部員で構成されていたため、多くの部員にとって初めての春闘討論会となりました。初日は賃金の仕組みについての講演、長崎への平和の旅報告、青年部確定闘争総括、春闘方針提起、分散会、全体交流が行われました。全体交流の一村一品紹介では、小笠原書記次長を先頭に新入部員たちが上川町の紹介を行い、ラーメンとクッキーを出品してきました。2日目は分散会報告に始まり、憲法改正に関する講演、自治労共済運動推進についての講演を頂き、全体討論、集約を経て閉会となりました。短い時間の中でいくつもの内容をこなす過密なスケジュールとなりましたが、その分参加者にとって今後の活動に繋がる多くのことを学ぶことができた実りある集会になったかと思えます。

【参加者の感想】

○1か月毎食外食(主にコンビニ弁当)で済ませている人が多かったこと。賃金を上げろと言う前に自炊に切り替えれば食費が浮いてその分楽になるのでは？と思った。

○有休を取得しようとした時に有休を取る理由について、細かく聞いてくる上司がいること。
○昼休みが当番制ではないため、来客があるとその対応で昼食をとれない場合がある。
○車を持っていないく、市街地まで距離があるので、冬場は買い物が大変。

○自分の町と他の町を比べて保障されている権利にどれだけ差があるかを知り、組合活動への取り組み方について考えるいい機会になった。
○講演を聞いて賃上げ要求をすることの大切さが以前より理解できたと思う。

○分散会では、班に9〜10人と多数いたので、それぞれ思っていることを話し合う時間が短かったが、アンケート等で各市町村の賃金状況を詳しく知ることが出来た。

他単組と実態を話し合うなかで、私たちの賃金・権利が必ずしも保障されたものではないと気づかされました。
今ある賃金・諸権利は先輩たちが勝ち取ってきたものでもあります。改めて自分たちの生活実態を見直し、職場や他単組の仲間との交流の中で、オカシイことはオカシイと気づける環境を作り、今後も私たちが安心して働き続けられる職場を作るために、学習・交流・実践へつなげていきましょう！



青年部員紹介 ④

2016年度ボイスでは、青年部活動以外にも“青年部員個人”についてもより知っていただく機会を設けたい！と企画し、毎月部員紹介を掲載していきます！



鈴木 創太 上川地本副部長

お酒のマイフォームがビール、ワイン、今は日本酒へと移り変わってます。いまだに飲みすぎて失敗してます。お酒には注意しましょう。役場に入って5年目になりました。春には6年目が始まります。長いようで短い、あっという間の20代が終了とならそうです。ところで今年度は、職場と住まいの“イドゥ”がありました。日々、新しいことやりたいなーと思いつつ、なかなかチャレンジできずにいるところなので、悪いこと以外は挑戦していきたいなーと思います。



太田 涼介 部員

皆さん、こんにちは！役場の窓口にあります、太田です！上川に来て、もう5年も過ぎようとしており、時間が過ぎるのは、「早いなあ…」と少し少し年齢を感じ始めています(笑)。まだまだ、気持ちは10代のつもいなので、「若さ」と「勢い」で頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。